

教科・科目等の目指す力・姿の整理

教科・科目名		見方・考え方	見方・考え方の具体的意味		根拠
技術		技術の見方・考え方	技術の開発・利用の場面で用いられる「生活や社会における事象を、技術との関わりの視点で捉え、社会からの要求、安全性、環境負荷や経済性などに着目して技術を最適化することなどの技術ならではの見方・考え方を働かせる、工夫すること。		
校種	教科・科目の目標	資質・能力の目標			
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
小学校					
中学校	生活や社会において様々な技術が複合して利用されている現状を踏まえ、技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	(1)生活や社会で利用されている材料、加工、生活育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技術を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。	(2)生活や社会の中から技術に関わる問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。	(3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。	
高等学校					
特別支援学校 小学部					
特別支援学校 中学部					
特別支援学校 高等部					

教科・科目等と八養版社会人基礎力との結び付き

教科・科目名		八養版社会人基礎力	その中でも具体的に目指す力、具体的学習内容(評価状況や場面)	
技術		行動力	情報収集能力 ・情報活用能力 ・ツールの活用 ・幅広い視野	情報通信の利用と活用・コンピューターと情報処理 電気エネルギーの利用と活用、エネルギーの変換 持続可能な社会を目指して プログラムによる計測、制御
		プランニング力	計画性 ・見通しを持つ力 ・課題発見力 ・生活上の知識	生物育成・作物栽培・ものづくり(計画・設計・実習・評価)